

中央大学の中長期事業計画と デジタル人材育成の取組

中央大学

副学長 佐藤 信行 (法務研究科・教授)

AI・データサイエンスセンター 所長 樋口 知之 (理工学部・教授)

ご説明のポイント

1. 中長期事業計画 Chuo Vision 2025
2. 事業計画遂行において留意する制度等
3. デジタル人材育成の取組

1. 中長期事業計画 Chuo Vision 2025

～ 教育（研究）組織の改編・創設 ～ に関連した動き（抜粋）

年度

主な内容

令和元年度
(2019年度) 国際経営学部（八王子市 多摩キャンパス）設置
国際情報学部（新宿区 市ヶ谷田町キャンパス）設置

赤字：デジタル人材育成等
青字：23区内での動き

令和2年度
(2020年度) AI・データサイエンスセンター設立

令和3年度
(2021年度) 理工学部（文京区 後楽園キャンパス）「経営システム工学科」を「ビジネスデータサイエンス学科」に名称変更

令和4年度
(2022年度) 商学部（八王子市 多摩キャンパス）「商業・貿易学科」を「国際マーケティング学科」に名称変更
理工学研究科（文京区 後楽園キャンパス）「経営システム工学専攻」を「ビジネスデータサイエンス工学専攻」に名称変更

令和5年度
(2023年度) 法学部／法学研究科が文京区 茗荷谷キャンパスに移転
法務研究科（ロースクール）／戦略経営研究科（ビジネススクール）が千代田区 駿河台キャンパスに移転
国際情報研究科 国際情報専攻（新宿区 市ヶ谷田町キャンパス）設置 ※令和4年(2022年)4月届出予定

2. 事業計画遂行において留意する制度等

特定地域内学部収容定員の増加の抑制

(東京23区における大学の学部等の収容定員の抑制)

大学における多様なメディアを高度に利用した授業

(メディア授業による修得可能な単位数の上限)

3. デジタル人材育成の取組

ビジネスデータサイエンス学科への名称変更

時代のニーズに即したカリキュラムを実施する中で、データサイエンス分野の内容が大きくなり、名称変更をするに至る。

新学部設置、定員増は当初より計画せず。

AI・データサイエンスセンターでの教育活動

全てのキャンパスで受講可能な、遠隔授業（オンデマンド型、同時双方向型）にて実施。

リテラシーから応用基礎レベルまで系統的に学ぶ仕組みを備え、AI・データサイエンスの知識を自らの専門分野へ応用・活用できる人材の輩出をめざす。